七尾城北高校新聞
# 輝け城北の星

２０１７年
４月１０日
第００６号
＜発行者＞
石川県立七尾
城北高等学校
校長山口和人

# 城北にサクラ咲く

## 入学おめでとう

平成２９年度の入学者は５名です。
共に頑張りましょう。

## 七尾城北高校校歌

一、朝ぼらけ　緑は萌えて
能州に　希望わき満つ
あらた世の　若き誇りを
おおらけく　おおらけく
共に讃えん

チューリップも開花

## 新年度がスタート

平成２９年度がいよいよスタートしました。

御祓川沿いに開花した桜（4月8日）

本校の校舎に沿って流れる御祓川べりのソメイヨシノが開花し、新入生を迎える４月１０日ころ、見頃を迎えそうです。

本校は、昭和２３年に設置され、平成３０年度に創立７０周年を迎える伝統校として、地域の人々の厚い支援に支えられ今日まで歩んできました。

今年度は、全校生徒は２２名の小規模校ですが、生徒、教職員が一丸となって、活力と満足度の高い学校づくりを目指します。

夜間定時制高校である本校の良き伝統を継承しながら、時代や地域のニーズに応えていきたいと思います。

今年度もよろしくお願いいたします。

## 七尾城北高校　校舎

## 平成29年度　４月行事予定

| 日 | 曜 | ４月 |
|---|---|---|
| 1 | 土 | |
| 2 | 日 | |
| 3 | 月 | 職員会議 |
| 4 | 火 | 二次募集締め切り |
| 5 | 水 | 二次試験 |
| 6 | 木 | 職員会議 |
| 7 | 金 | 入学式準備 |
| 8 | 土 | |
| 9 | 日 | |
| 10 | 月 | 入学式　始業式　ＰＴＡ総会 |
| 11 | 火 | 前期生徒会役員選挙公示　対面式<br>部活動紹介　会場復元 |
| 12 | 水 | 個人写真撮影　教科書配布<br>１年生ホームルーム |
| 13 | 木 | 総合学習（部活動体験①） |
| 14 | 金 | 前期生徒会役員立会演説会・投票 |
| 15 | 土 | |
| 16 | 日 | |
| 17 | 月 | 新入生管理職面談（～21日）<br>結核検診（１年生） |
| 18 | 火 | |
| 19 | 水 | 身体計測　検尿① |
| 20 | 木 | 総合学習（部活動体験②）<br>検尿② |
| 21 | 金 | 前期生徒会役員認証式 |
| 22 | 土 | |
| 23 | 日 | |
| 24 | 月 | 職員会議<br>心電図検査（１年生） |
| 25 | 火 | |
| 26 | 水 | |
| 27 | 木 | 総合学習（部活動編成） |
| 28 | 金 | |
| 29 | 土 | 昭和の日 |
| 30 | 日 | |

ノーベル医学・生理学賞

# 大村博士が城北高校で講演

大村　智北里大学特別栄誉教授（２０１５年ノーベル医学・生理学賞受賞）が、２月２４日、本校を訪問された。博士は「私とナナオマイオシン」と題して講演され感動と感激に包まれた。

七尾城北高校では、昨年１０月の後期始業式での校長講話を皮切りに、大村博士をテーマに人物学習を続けてきました。

その間、博士から直筆の色紙（「至誠天に通ず」）が贈られるなど交流を深めてきました。

その後、博士の研究歴を調べたところ今から約４０年前に七尾市の土壌を採集し、土中の微生物が作り出す化学物質から、ナナオマイシンという家畜の特効薬を開発したことがわかりました。これは、博士のノーベル賞受賞理由となったイベルケクチンの発見の５年前のことでした。

山口校長は、ノーベル賞受賞の先行研究が七尾で行われていたことに関心を持ち、博士に書面で尋ねたところ、後日、校長あてに七尾城北高校訪問の連絡が入り、今回の講演が実現しました。

博士は、講演の中で、定時制高校の教員時代、働きながら学ぶ生徒に刺激を受けたことが研究活動に大きな影響を与えたことを語りました。また、土中の微生物が作る化学物質から、南米やアフリカなどの風土病の特効薬を開発し、現地の人々から厚く感謝されていることもお聞きしました。

博士は、約４０年ぶりの七尾訪問を「うれしかった」と述べると共に、本校生に対し、「怨」（思いやりの心）の大切さや、失敗を恐れずに挑戦することの重要性を語っていただきました。

今回の訪問によって、改めて、博士の研究実績の偉大さとともに、博士の人格、人間性に尊敬の念を深めることになりました。

大村博士には、感謝の思いで一杯です。有り難うございました。

講演される大村博士

後藤生徒会長から花束贈呈

七尾の細菌「研究の励み」
ノーベル賞・大村さん 城北高で講演
初の実用化「うれしかった」
『北国新聞』（2月25日）

## 加賀藩語学所跡

明治初期、世界的な化学者となる高峰譲吉博士が学ばれた語学所跡を見学されました。北里柴三郎博士とも交流があったことから、感慨深くご覧になりました。

## 花嫁のれん館

昨年、オープンした同館を見学されました。加賀藩の婚礼の風習の説明を受けるとともに、色彩豊かなのれんを秘書の鈴木さんと共に興味深くご覧になりました。

## 七尾美術館

博士は美術の愛好家であり、郷里の山梨県韮崎市の「大村美術館」館長もされています。的場学芸員から、国宝「松林図屏風」、武田信玄像などの説明を受けました。

## 編集後記

いよいよ、平成２９年度がスタート。在校生に加え、希望に胸を膨らませる新入学生を思うと、何とか期待に応えようと責任の重さを感じています。

もちろん、学校は校長一人で変えられるものではありません。幸い、本校は教職員のチームワークが極めて良好で、小さくても機動力・組織力は抜群です。

今春の選抜高校野球大会では、部員１０人の不来方高校の善戦が好感を呼びました。私もその戦いに勇気づけられた者の一人です。

今年も「至誠天に通ず」の大村博士の教えを守り、誠実に学校作りを進めます。


<<問い合わせ先>>
石川県立
七尾城北高等学校
〒926-0817
石川県七尾市西藤橋町ェ1-1
TEL　0767-53-1897
FAX　0767-52-1620